

ふるさと

だい 121号 2017年9月1日 天理教語学院日本語科



ごあいさつ



てんりきょうごがくいんこうちよう
天理教語学院校長

わたなべはるのり
渡辺治則

かんろだいのふしに元一日を振り返る 来年、日本語学校創立60周年

おちばの日本語学校出身者の皆さん、その後、お変わりございませんか。

今年も日本語科に新しく40名が入学しました。昨年に続き、7月の前期試験直後から5日間、直属の詰所や教会などでひのきしんに励みました。学生はもちろん、受け入れた直属の詰所や教会の方々からも「暑くて大変だったが、教会や詰所の方々と親しく話ができ、ひのきしんは楽しかった。」と、うれしい感想が返ってきました。そして、少し休みを取った後、日本語科生は7月23日から30日までこどもおちばがえりひのきしんに参加しました。38母屋の清掃、忍者村のひのきしんに加え、今年は食堂係も担当し、貴い汗を流しました。

今年は、皆さんの学んだ学校の創設者である二代真柱様の五十年祭の年です。来年は日本語学校ができてから、早くも60年を迎えます。校名は「天理大学選科日本語科」、「天理大学別科日本語課程」、「天理教語学院日本語科」と変わりましたが、海外の道の後継者を育てる使命は少しも変わらず、お道の教えを理解するための日本語学習、教義の理解や修練、ひのきしん、ふせこみと続くやり方は今もずっと受け継がれています。

既に聞いている人もあると思いますが、7月26日、月次祭の日の夕方、とても残念で悲しいことがおちばで起こりました。皆さんが学生の頃、学校参拝で毎日目にしていた、かんろだいがいる人によって倒されてしまったのです。1か月の間、わずかに残っている下の段だけでしたが、8月24日の夕づとめ後に新しいかんろだいにすえかえられ、ようやく元の形に戻されました。なぜこんなことが起こったのかいろいろな声が上がりましたが、おちばでは、このような大変な出来事に心を乱すことなく、教祖の手足となって、困っている人をたすけるご用をさせていただこうと気持ちを切り替え、取り組んできました。

おちばに帰参された時は、一番に神殿に足を運び、かんろだいの前で生かされている喜びを感じてください。二代真柱様の親心がこもる語学院にも元気な顔を見せてください。皆さんのご活躍を祈っています。

〈ニックネーム／国籍／教会／入学した年〉

2016年4月～2017年3月



もりわけ たつし
森分 達史
たましま もとにほんごか
(玉島／元日本語科スタッフ)

みなさん、お元気ですか。わたしは今、教会の手伝いをしています。毎月おちばに帰ってきているので、またおちばで会いましょう。



金 宣住
(ソンジュ／韓国／敷島／2010)

みなさん、お元気ですか？私は一年半ぐらいでおちばに帰ってきました。やっぱりおちばは良いところですね。また帰ってきたら、会いましょう。



林 佳映
(ガヨン／韓国／八木／2015)

みなさん、お元気ですか。またおちばで会いましょう。



パティマポーン トラクーンパデットクライ
(パット／タイ／西／1996)

9年ぶりですが、皆さんかわりませんね。皆さんにも会えて、うれしいです。またおちばに帰りますから、また会いましょう。

ピライポーン トラクーンパデットクライ
(アン／タイ／西／1999)

みなさん、お元気ですか。おちば帰りが実現できて、本当にうれしいです。また来ますので、よろしく願いします。

ナパーライ トラクーンパデットクライ
(エー／タイ／西／2000)

時々おちばがえりさせて頂いてますが、来る度にいつもなつかしくて、なつかしくて…たまりません。また、みんなで会いましょう。



李 熙勇
(ヒヨン／韓国／河原町／2002)

TLI に何年ぶりに来て先生に会って、本当にうれしかったです。時間があれば、おちばに来て先生と遊びたいですね。TLI の皆さん、がんばってください。



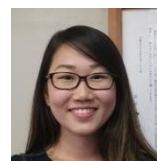
パジヤン セロン アンドレア
(アンドレア／コロンビア／繁藤／2014)

みなさん、TLI 楽しいですか～？！私は 2年間ここで勉強とか、実習とかしてたんですが、友達と仲良くして、それは今の私のタカラモノです。勉強もめっちゃ大事だけど、人とのキズナも大事にしてね～！



Pharadee Baothing
(クロームサップ スパットラー)
(ター／タイ／新潟／2003)

みなさん、TLI はとてもたのしかったです。130年祭におちばに帰れて、うれしいです。



邨上 アツコ
(アツコ／ブラジル／中和／2003)

皆さんに久しぶりに会えて嬉しかったです。また次回は、子供をつれて TLI に来ます。では、皆さんお元気で。



金 潤相

(ユンサン／韓国／京城／2002)

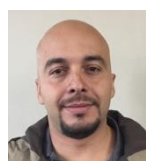
みなさん！たのしんでね！

精一杯！とにかくたのしんでください！

朱 敏辰

(ミンジン／韓国／京城／2004)

皆さんに会いたいです。



アレハンドロ プレシアド

(アレホ／コロンビア／島ヶ原)

この度おちば帰らせて頂いて、TLIの先生方との再会が出来て、非常に良い思い出になりました。また、次の機会を楽しみに。先生方やスタッフの皆さんが元気でいらっしゃることを心よりお祈り致します。懐かしかった！！



ジュニ シュレスタ

(ジュニ／ネパール／東／2015)

今回おちばに帰ってくるとき、TLIの先生方と友達に会いに行かなければならないと思いました。TLIを卒業しても、ここに来て皆に会えることに感謝しています。これからの道に進むためにTLIからも勇気をもらいました。このことにいつも感謝しております。みんなの元気な顔を見て声を聞いて、うれしかったです。これからもどうぞお元気で！

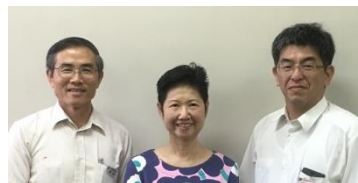


アルフレッド エチェベリーア

(アルフレ／メキシコ／名古屋／2014)

私は日本語に興味がありましたが、日本に来られると思ったことはありませんでした。おちばへ帰ることは夢の実現です。2年間おちばでたくさん天理教のことを学びました。この学んだことは私の毎日に使えると思います。このメッセージを読んでいる方もおちばで学んだことを忘れないように使ってください。

AMIGOより



趙 玉蓮

(ちょう／香港／本部／1973)

はじめてTLIを訪問して、非常に嬉しいです。43年前、選科に日本語科入学のことを思い出して懐かしいです。TLIの今後ますます益々のご発展をお祈り致します。



ジャネット イップ

(ジャネット／カナダ／本部／2009)

3年ぶりにTLIに帰りましたが、いろんな先生たちがもういませんでした。今回は検定講習とEnglish Forumと日本語修養科に勉強に来ました。皆さんに会いたいな～。天理教の道と人生の道、がんばりましょう。



久尾 マイルス 将太

(ヒサオ／アメリカ／本島／2011)

TLIは4年ぶりです。今回はおやさとセミナーのカウンセラーで帰りました。やっぱりおちばの夏はあついです！セミナーは大変でしたが、たのしかったです。みなさん、おちばで、また会いましょう。



アナ ビクトリア

(ビッキー／コロンビア／島ヶ原／2001)

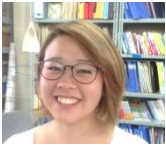
13年ぶりに日本に帰ってきて、今心はすごくうれしくなります。今回、私の息子と一緒に帰ってきました。またみんなと会いたいです。



谷尾 明芳

(アキヨシ／ブラジル／南海／2005)

皆さん、おちばで皆に会って、本当にたのしかったです。おちばは、素晴らしいところです。これから2026年、がんばりましょう。



仙田アドリアナ朋美
(トモミ／ブラジル／撫養／2011)

いちばんの一番楽しいおちばでの時間を満喫できて、ありがたいです。多くのみなさんに、この時をすごしてほしいです。またすぐ会いに来ます！！ ありがとうございます！！



ロブレス マルティネス アニェタ ミレナ
(ミレナ／パナマ／周東／2015)

皆さん、日本語がむずかしくても、がんばってください。



オスカー ムリティ
(オスカー／ケニア／牛込／2014)

おちばに居られるほどありがたいことはない。今与えられた時間を大切にして、勉強も教えも身につけて頑張ってください。期待されてると思いますので、ここで学んだことを活かして、何事があっても諦めないでください。



金 美辰
(ミジン／韓国／八木／2000)

ウォンシクの母です。

ゴーソンシット ナッティカー
(プーン／タイ／阪東／2012)

“TLI”ありがとうございました。いろいろな経験をもらって、これからおちばで学んだことでタイでも生活しようと思っています。



朴 東洙
(トンス／韓国／八木／1997)

久しぶりに帰って来ました。おちばはいいですね。夫婦そろってこれからも頑張ります。



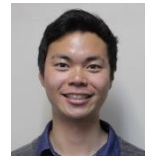
李 光圭
(グァンギユ／韓国／八木／2012)

鄭 銀羽
(ウヌ／韓国／河原町／2013)

今のこの瞬間をお楽しみください。一分一秒がいずれ宝になるはずです！

金 賻城
(ブソン／韓国／岐美／2013)

李 致澈
(チョル／韓国／八木／2013)



田中ホドルフォ吉光
(ヨシミツ／ブラジル／ブラジル伝道庁／2014)

久しぶりにおちばへ帰らせていただいて、本当にありがたいです。先生も友達とも会ってうれしいです。ありがとうございました。

ガンスフ ラハツバドルジ
(ホーミイ／モンゴル／筑紫／2013)

Hey！！ みなさん、お元気ですか？ 私も元気ですよ。TLI を出てから2年たちましたが、今でも TLI の学生みたいに感じています。先生方にいつも感謝しています。TLI でできた思い出は一生の宝だと思っています。またおちばでみなさんと会えるのを楽しみにしています。だれでもいいので、モンゴルに遊びに来てね！



さ さ き もとこ きゆうせい や ぎ
佐々木 素子 (旧姓：八木)
(北洋／元日本語科スタッフ)

みなさん、お元気ですか。今年の3月にアメリカから日本に帰ってきました。これから秋田に住みますが、またみなさんとおちばでお会いできるのを楽しみにしています。



金 至鎬
(ジホ／^{かんこく}韓国／^{やぎ}八木／2014)

無事に福岡からおちばに帰らせて頂きました。誠に有難うございます。1年間の布教の家の生活は TLI から学んだ色々なことが原動力になりました。また、どこでもいつでも TLI、おちばで学んだことを忘れずに頑張りたいと思わせて頂きます。



やすだ よしひで
保田 善英
(旭日／^{あさひ}元日本語科スタッフ)

ひさしぶりに家族で TLI に来させてもらいました。またおちばに帰ってきますので、また会いましょう。ではまた。



マヌエル アレハンドロ アポンテ
トウルヒジョ(アレハンドロ／^{しげとう}コロンビア／
繁藤／2013)

この4年間本当にありがとうございました。皆に大迷惑をかけてしまって、本当にもうしわけありませんでした。先生方のおかげで、ぼくはこの4年間無事につとめることができました。こんなにすばらしい人たちと出会って、よかったと思います。皆に感謝の気持ちでいっぱいです。これから国へ帰っても、がんばろうと思います。 Muchas Gracias.



若本 龍太 レオナルド
(リュウタ／^{こおりやま}ブラジル／^{しげとう}郡山／2014)

この3年間ありがとうございました。先生方に感謝しています。ここで学んだことを専修科に活かして、無事に卒業することが出来ました。これから大教会青年をしますが、ここで学んだことを心において、これからも歩んでいきたいと思えます。

結婚おめでとう



ナカガワ 道子(旧姓:森本)
(名東／^{みょうどう}元日本語科スタッフ)
2016年10月28日



ヒラガ タイラ マキ
(マキ／^{むや}ブラジル／^{ねん}撫養／2010)
2016年12月17日



市川 禎理
(豊岡／^{とよおか}元日本語科スタッフ)
2017年3月20日



金 裕珍
(ユジン／^{かんこく}韓国／^{しきしま}敷島／2011)
2017年6月18日

にほんごか いちねん 日本語科の一年

がつむいか だい かいにゆうがくしき
4月6日 第23回入学式

ねんど くに ちいき めい がくせい にゆうがく
2016年度は 14の国と地域から44名の学生が入学しまし
た。おやさま ねんさい とし おも むね
教祖130年祭の年、それぞれの思いを胸に、おちばでの
りゆうがくせいかつ
留学生活がスタートしました。



がつようか かんげいぎようじ
4月8日 歓迎行事

せんせい ともだち なに わ ことば
どんな先生、友達がいるのか、何も分からず、言葉もあり
つう なか みんな たの
通じない中、皆と楽しくゲームができました。



がつこのか にほんごじゅぎょうかいし
4月9日 日本語授業開始

にほんご べんきよう むずか べんきよう
日本語の勉強は難しいだろうか。これからどんなことを勉強
するのだろう。不安と期待の中、日本語の授業が始まりまし
た。

がつ にち ぜんきよういつせい
4月29日 全教一斉ひのきしんデー

ことし がくせい せんいん おやがみさま しゅご かんしゃ
今年も学生、スタッフ全員が親神様のご守護への感謝と、
にゆうがく よろこ むね か からだ ぞんぶん
TLIに入学できた喜びを胸に、お借りしている体を存分に
つか
使わせていただきました。ひのきしんのあいだ、まだ慣れな
い日本語で友達やスタッフと頑張って話をしました。みんな
なかよ きかい
と仲良くなるいい機会となりました。



きた ちゅうしゃじょう
北2駐車場でひのきしん

がつ にち せい こうりゆうかい
4月30日 SATOM生との交流会

きようかしよ か にほんご すこ むずか
教科書には書かれていない日本語もあって、少し難しかつ
たですが、SATOM生が準備してくれたゲームをしたり、お
かし た べたたりして、楽しい時間を過ごしました。
いがい ともだち
TLI以外の友達ができました。



がつむいか しゅうれんじゅぎょうかいし
5月6日 修練授業開始

しやうらい くに きやうかい しゅつちやうしよ
将来、それぞれの国の教会や出張所などで、おつとめがつ
とめられるように、おてふり、鳴物を懸命に習いました。

がつなのか げんごべつけんしゅう
5月7日 言語別研修

すこ にほん せいかつ な べんきょうめん せいかつめん
少し日本の生活にも慣れたころ、勉強面や生活面などで
ふあん かん おな くに ちいき き なかま
不安に感じていることについて、同じ国や地域から来た仲間
や、海外部の各言語のアドバイザーと素直な気持ちで話し
あ 合いました。



がつとおか げんごべつきょうぎじゅぎょうかいし
5月10日 言語別教義授業開始

にほんご きょうぎ りかい め ざ ほご
日本語による教義の理解を目指すには、まず母語でしっかり
理解しておかなければなりません。そこで、学生はそれぞれ
げんご わ こうし せんせい じゅぎょう ねっしん みみ かたむ
の言語に分かれて、講師の先生の授業に熱心に耳を傾け
ました。

がつ にち が むぎか
5月18日 いちご狩り・麦刈り

こほんぶ はたけ が むぎか
御本部の畑のいちご狩り、麦刈りをさせていただきました。
ほんぶ そな むぎ ふ ていねい か
本部にお供えされる麦、踏まないように、丁寧に刈りました。



がつ にち しんぼくかい
5月28日 親睦会

ことし てんりしょうがっこう たいいくかん か おこな
今年も天理小学校の体育館をお借りして行いました。
にほんご か がくせい
日本語科だけではなく、おやさとふせこみ科の学生や TLI の
スタッフと楽しい時間を過ごしました。チーム対抗で借り物
きょうそう たまい つなひ きょうりやく あ
競争、玉入れや綱引きなど、チームで協力し合い、いつもあ
まり話をしない人達との交流を深めました。



がつにじゅうよつか い どうしょうがっこう こうりゅうかい
6月24日 井戸堂小学校での交流会

がくせい じこく あそ うた あいさつ しょうがくせいたち しょうかい
学生は自国の遊びや歌、挨拶などを小学生達に紹介し、
しょうがくせい にほん ふんか でんどうき あそ おし
小学生からは日本の文化や伝統的な遊びなどを教えてもら
いました。まだ慣れない日本語を一生懸命使って楽しく交流
しました。



がつ にち にち
7月23日～30日

ぜん きけんしゅう

前期研修／こどもおちばがえりひのきしん

ことし きび む あつ なか ひとり おお こどもたち よろこ
今年も厳しい蒸し暑さの中、一人でも多くの子供達に喜んで

もらおうと、38母屋の清掃ひのきしんと食堂ひのきしん、

忍忍者村での忍者役ひのきしんを勇んでつとめさせていただ

きました。

ぜん きけんしゅう じぶん はじ かえ き とし
前期研修では自分が初めておちばに帰って来た時、どんな

気持ちだったか、おちばの方々がどのように迎えてくれたの

かを思い出し、自分たちはどんな態度でひのきしんをさせて

いただくか、グループで話し合い、目標を立てました。



ぜん きけんしゅう ようす
前期研修の様子



「おちばがえりひのきしんについて」

つか たの みんな えがお
・疲れましたが、楽しかったです。皆 いつも笑顔であ
りがとう!!

・ こどもと遊んだ時、私 はとても元気になりました。

・ 一緒に 皆 で頑張りましたの気持ちで。そして、
神様にありがたい気持ちでしました。

・ 嬉しい、そしてとても楽しい。私 は神様にありがと
うございます。

・ 私 は手伝ったとき、嬉しい気持ちがあります。とき
どき汚い所 がありますけど、きれいになったとき
嬉しいです。



がつ にち はきもの せ わ ど
9月26日 履物世話取りひのきしん

てんりきょうきょうかいほん ぶけいだいち くつ わた きさんしゃ くつ
天理教教会本部境内地で靴べらを渡したり、帰参者の靴

を拭くなどのひのきしんをさせていただきました。慣れない

ひのきしんで最初は戸惑いもありましたが、最後には進ん
で靴べらを渡せるようになりました。



がつついたち せんしゅうかせい こうりゅうかい
10月1日 専修科生との交流会

せんしゅうかせい てんり まち かみななが
専修科生と天理の町を神名流し、それからゲームをしたり

しました。学生同士いろいろな話ができ、お互いにいい
勉強になりました。



がつ にち にち ちゅうきけんしゅう
10月13日～15日 中期研修

しきしまつめしよ か
敷島詰所をお借りして、

・「学生間／学生とスタッフの親睦」

・「信仰を見つめ直し、現段階からもう一歩踏み出すきっかけ作り」

・「卒業までの目標設定」

を目的に研修を行いました。グループ研修では他の学生
の経験談などを通して、自らの日々の通りを改めて考
える貴重な時間となりました。その他には御本部の稲刈りひ
のきしんなど、おちばならではの活動をさせていただき、3
日目にはおちばを離れ、京都で校外学習を行いました。

ちゅうきけんしゅう ようす
中期研修の様子



アンケート「中期研修について」

- 違う組の先生や友達の話 をたくさん聞くことができ
てうれしかった。
- 先生と勉強以外の話がたくさんできて楽しかった。
- みんな話を聞いて、他の人の信仰に対する考え方が
わかった。とてもいい時間でした。
- 今までの私の信仰についてもうちど考えました。
- もういちど自分の目的をふりかえるのは、本当に良か
ったです。
- 心を定める機会ができた。
- 残った時間をもっと大切にしたいと思った。

がつ にち てんりそうごうがっこうこうえんたいかい
10月26日 天理総合学校講演大会

Inskava, Aline Yurika (アリーネ/ブラジル/南海)



わたし だいがくそつぎょうこ
私は大学卒業後、TLIに行
きたいと考えていましたが、
ブラジル伝道所長夫人から、
お声を掛けて頂き、女子青年
の委員長をさせて頂くことに
なりました。その間、私はT

LIに行けなかったことに対して、不足に思うことは
ありませんでした。なぜなら、女子青年を務める中で、
いろいろな事を学び、とても素敵な経験ができたから
です。

私が委員長をしていたとき、女子青年の中で一人、人
の話を聞かず、女子青年活動に対しても無関心な子
がいました。はじめ私は、それはしょうがないもの
だと思っていましたが、彼女が女子青年の一員になっ
たのは、何かしら意味があると思い、私は彼女に対し
て、感謝と励ましの言葉をかけるようにしてしまし
た。しばらくすると、彼女は誰よりも私を手伝って
くれるようになりました。そのことから、私は神様の
メッセージが分かりました。何もせず、周りがどれだ
けしょうがない人だと思っても、励ましの言葉をかけ
たら、それは肥となって、硬かったその人の心が柔ら
かくなり、人の為に役に立てるようになります。

私は天理教の言葉で「水の心」という言葉が好きで
す。生きていく中で、困難なことはたくさん起こりま
すが、私たちの心は水と同じで、どのようにも形を
変えることができます。例えば、人付き合いの難し
いトゲのある人とも、こちらがそのトゲを受け入れら
れる器のような水の心になれば、その人のことを
理解することができると思うのです。

がつ にち にほんご きょうぎじゅぎょうかいし
11月15日 日本語による教義授業開始

これまで自国の言葉で習った基本教理を、日本語で学びま
した。

がつようか てんりきたちゅうがっこう こうりゅうかい
12月8日天理北中学校での交流会

かいめ こうりゅうかい がつ にほんご じょうず
2回目の交流会ということもあり、6月よりも日本語が上手に
なり、国の食べ物のことや文化についてたくさん話すことが
できました。ちゅうがくせい は ちゅうがくせい は
中学生は恥ずかしがってあまり話してくれませ
んでしたが、えがお がんば
笑顔で頑張りました。



がつじゅうよっかし せきけんがく
12月14日史跡見学

ことし おやさとしゅうへん おやさま しせき ある
今年も親里周辺の教祖とゆかりのある史跡を歩かせていた
だきました。かく せつめい ねっしん き なに
各ポイントで、スタッフの説明を熱心に聞き、何
より教祖をより身近に感じることができました。さむ なか
寒い中ではあ
りましたが、みんなであの 楽しく歩かせていただきました。



がつ にち かいがい りょう もち
12月22日 海外ふるさと寮お餅つき

ひ りょう す ひと つめしよ す
この日は寮に住んでいる人はもちろん、詰所に住んでいる
がくせい せんせい いっしょ りょう もち やわ
学生、先生たちも一緒に寮で餅つきをしました。柔らかい
もち
お餅はとてもおいしかったです。



がついつか なのか ほんぶ
1月5日～7日 本部おせちひのきしん

ことし きび さむ なか おおぜい かた かえ こ
今年も厳しい寒さの中、大勢の方がおちばに帰って来られま
した。きさん かたがた すこ よろこ いただ がくせいたち
帰参された方々に少しでも喜んで頂こうと、学生達は
えがお げんき せったい
笑顔で元気いっぱい接待ひのきしんをさせていただきました。
た。



1月21日 日本語科・海外ふるさと寮 大祭まなび

日本語科生として、一年間無事に通らせていただいたことへの感謝の気持ちを持って、スタッフ・学生一同、心を合わせて十二下りのおつとめをつとめさせていただき、その後、天理教語学院教頭の吉川万寿彦先生の講話を聞かせていただきました。



1月23日 後期研修

教祖のひながたを改めて学ぶと共に、春季大祭の意義の再確認、また用木として、これからどのように通らせていただいたらいいかを、率直な気持ちで話し合いました。



アンケート 「後期研修について」

- ・教祖の存命の理についてもっとよくわかった。
- ・自分がどんな用木になりたいかきちんとわかって、いい話し合いだった。
- ・たくさんの人に天理教の事を話したい。困った人を助けたいです。
- ・用木は親神様の道具、用木にとって何が大切かもっと考えるようになった。
- ・みんなの目標を聞いて、自分一人ではなくみんなと一緒に頑張りたいと思えた。

2月13日 第10回スピーチ大会

日本語科1年の集大成！何度も書き直し、懸命に練習を重ね、とうとうこの日を迎えました。大勢の聴衆を前に、自分らしいスピーチを存分に出し切りました。

スピーチのテーマ

ヒロミ(ベネズエラ／上之郷)	10年の感謝
リッキ(メキシコ／佐野原)	もし、昔の私に何かいえるなら
マリ(ブラジル／鎮西)	おばあちゃんと鉛筆
ムツミ(ブラジル／撫養)	何のために
カイオ(ブラジル／河原町)	木について
アリーネ(ブラジル／南海)	心の持ち方
テル(ブラジル／南海)	生活のマニュアル
ブラジャン(ネパール／南海)	思い出のこの1年
サユリ(ネパール／御津)	花の視点から見る世界
マーク(カンボジア／浅草)	カンボジアの未来のために
マイマイ(カンボジア／浅草)	もしこの教を知らなかったら
エリック(ハワイ／浅草)	時間が教えてくれる
テイラー(ハワイ／周東)	おさづけ
コーリー(ハワイ／周東)	私の話所の日常
カイコ(ハワイ／周東)	おや親
ローズ(ハワイ／東中央)	心次第
ポー(タイ／城法)	素晴らしい日本での生活
キンタロウ(タイ／西)	わたしと天理教
リツ(台湾／西)	私たちの結び
ペイイン(台湾／台湾伝道庁)	私と天理教
ケン(台湾／南紀)	これから頑張りたいこと
シンゴウ(台湾／山名)	私の生活と天理教
ホウセイ(台湾／山名)	天理の生活
モンアン(台湾／山名)	健康な生活
ヨーツー(台湾／山名)	日本での生活
ディミ(インドネシア／兵神)	IBU
ケーキ(ラオス／名古屋)	がんばろう！
プリム(ミャンマー／飾東)	ミャンマーのお道のために
リーガン(ケニア／高知)	日本で感じたこと
ユーリ(フランス／本保)	気持ち
インニョン(韓国／岐美)	頼もしい1年
ジョンウ(韓国／岐美)	昔の私は未来の鏡である
ヨンジュ(韓国／京城)	TLIまで来た理由
ジンム(韓国／京城)	幸福
ボギョン(韓国／敷島)	人生最期の瞬間－悔いのない人生のために－
ギョンテ(韓国／敷島)	友達

ダギョン(韓国／八木)
ジョンボ(韓国／八木)
リア(韓国／八木)
ミョンソク(韓国／八木)
テジン(韓国／八木)
ジェチョル(韓国／八木)
ウォンシク(韓国／八木)

大切な友達
僕の話
文化の力
アニメから学んだ勇氣
君の名は
お母さん
私はどう生きるべきか

スピーチより



Iwasaki Okamoto, Hiromi Luisa

(ヒロミ／ベネズエラ／上之郷)

この病院での経験は地獄のようでしたが、この1年があったからこそ、今のおちぼの生活に深く感謝することができました。いろんな経験や人々にあったからこそ、私は本当の苦勞が分かり、人の立場から考えられるようになり、ベネズエラに対する悪い感情もなくなりました。



Avila Herrera, Ricardo Saul

(リッキ／メキシコ／佐野原)

もし、私が、TLIに入る前の私に何か言えるなら、「TLIは素晴らしい所だから心配しないで」と言いたいです。世界中の兄弟姉妹と一緒に天理教を学んだり、お手ふりや鳴り物を練習したりできます。このような素晴らしい環境は他にないと思います。私は、このような素晴らしい環境で勉強ができて本当に良かったと思います。



Yamaguchi, Eliane Mari

(マリ／ブラジル／鎮西)

TLIで過ごした約1年、私はここで先生やクラスメイト、直属の先生方など、たくさんの人たちのおかげでとても素敵な物語を残すことができました。みなさんもそれぞれの物語を残せるよう、また周りの人が素敵な物語を残せるようにお互い助け合っていきましょう。



Senda, Ellen Mutsumi

(ムツミ／ブラジル／撫養)

わたし いま じぶん べんきょう き
私は今まで、自分のために勉強をしていたことに気が
つきました。日本語と天理教を勉強して、国へ帰って、
はたら じぶん じんせい つく じぶん ちから ぜんぶ
働いて、自分の人生を作る。でも、自分の力で全部しよ
うと思っても、できないことは数えきれないくらいたくさんあり
ます。わたし いちばんたいせつ わす わたし おや
私は一番大切なことを忘れていました。私は親の
おかげで、おちばでべんきょう することができています。です
から、親を喜ばせる、親神様・教祖に喜んでもらえるように、
いろいろ けいけん べんきょう ふ こ とお
いろいろな経験、勉強、おちばでの伏せ込みを通して、
やくだ 役立つようになりたいです。わたし かぞく
私の家族もブラジルで
みち いっしょうけんめい がんば ば
道のことを一生懸命頑張っているの、私も家族に負け
ないくらい頑張りたいと思います。



Kuroki, Terumasa Denis

(テル／ブラジル／南海)

め いけん き
1つ目。「まずはみんなの意見を聞く。そのあとで、自分
の意見を決める」
め ひと かんが かんが ちが あいて いけん
2つ目。「人によって考え方が違うので、相手の意見をリ
スペクトする」
め い かた たいせつ
3つ目。「言い方を大切に」
これが せいかつ
これが「生活のマニュアル」です。



Shrestha, Prajan

(プラジャン／ネパール／南海)

いちねん みんな いっしょ いろいろ
この一年で皆と一緒に、色々なひのきしんをしました
ね。たと むぎか もち
例えば、麦刈りをしたり餅つきをしたり、おちばがえり
ひのきしんもありましたね。どれも初めてだったのでいい
けいけん 経験になりました。そしてそれは、みんな
で、げんき たの おも
で、元気に、楽しくできたと思います。



Takizawa, Caio Luiz

(カイオ／ブラジル／河原町)

ふたくだ め なな
みかぐらうたの二下り目にある、「七つなんじふをおすく
いあぐれば、八つやまいのねを切ろう」この歌は病氣や困
ったことを助ければ根にある病氣は治るという意味がある
とおも 思います。ですから皆さん、自分の心の木ではなくて森
ぜんたい せ わ
全体のお世話をしてあげてください。



Bade Shrestha, Sayuri

(サユリ／ネパール／御津)

わたし かんが かんが か
私の考え方は変わりました。みんながするようき
せいかつ み わたし せいかつ おも
生活を見て、私もこんな生活をしたと思いました。ここに
き とき わか おんな こ
来た時は、ただの若い女の子でしたが、これからはここで
まな す ば けいけん わす ひと よろこ
学んだ素晴らしい経験を忘れずに、人に喜んでもらえるよ
うな女性として、自信を持って歩んでいきます。そして、国
でにおいがけをすることが今後の目標です。
わたし おや はな じゆんすい してん み せかい
私は親に「花のように純粋な視点で見れば、この世界は
どんなものでも美しく見える」と教えてもらいました。どんな
じんせい おく ひと してん か わたし
人生を送るかは、人の視点によって変わります。私はこの
いちねん らっかんてき たいせつ まな
一年で、樂觀的になることの大切さを学びました。みんな
で あ
に出会えてよかったです。



Inskava, Aline Yurika

(アリーネ／ブラジル／南海)

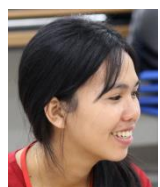
じぶん じようきょう まわ ひと よろこ
自分がどんな状況にあっても、周りの人を喜ばせ、いつ
いさ ころ かん
も勇んだ心でいられると感じました。
きょう いちにち ひ ころ も
今日一日がどんな日になるかは、それぞれの心の持ち
かた き
方で決まります。みなさんが感謝の気持ちで、すてきな
いちにち す ねが
一日を過ごせるように願っています。



Socheat, Svay

(マーク／カンボジア／浅草)

私は自分の国を日本のように発展させたいと思います。
自分の国のよさを失わずに豊かな教育と温かい互い立
て合い助け合いというお道の心を多くの人に伝え、発展さ
せていきたいです。



Sou, Mei Mei

(マイマイ／カンボジア／浅草)

もしこの教えを知らなかったら、父の病気が治らないと言
われたとき、助けてくださる神様を知らず、諦めてしまっ
ていたかもしれませんし、人を助けることの大切さも分からず
過ごしていたでしょう。今こうしてみなさんの前で話してい
ることも、こんな素晴らしい環境で日本語の勉強もできる
ことも、この教えを知ることができたからだと思います。これ
からも私は教えをもっと深く学んで、まだ知らない人たちに
この素晴らしい教えを伝えていきたいと思います。



Miyauchi, Eric Satoru

(エリック／ハワイ／浅草)

皆さんは今までいろいろなことを経験したと思います。そ
してその中に「なんでわたしにこういうことがおこるの」と思
ったこともあるのではないのでしょうか。ですが私たちの人生
に起こることはすべて「これは親神様からのメッセージだ、
これは親神様の愛だ」と信じていたら、今すぐに分からなく
ても、いつか、時間が経ってからでも分かる時が必ず来ま
す。時間が教えてくれるのです。



Bonachita, Taylor Jo

(テイラー／ハワイ／周東)

私にとっておさづけは一番大切です。小さいケガや軽い
病気でも大きいケガや病気でも、どんな問題でもたすけら
れます。だれでも助けられます。しかし、私はおさづけが

大切だと思っていますが、自分からなかなか「おさづけを
取り次ぎましょうか」と言えません。でも、これからは努力す
るので、皆さんも、もし助けを必要としている人に会ったら
おさづけを取り次いでください。



Kikuchi, Corey Suelo

(コーリー／ハワイ／周東)

詰所の人の言葉がふと気になったので、聞いてみまし
た。「あの、この道具は日本人が使うとき普通は？」僕は
聞きました。詰所の人は「普通は脇の下」と答えました。僕
は「その体温計を二分ぐらい僕は口に入れてしまったんだ
ね。それで僕は皆のわきの下の味をみてしまったんだ
ね。」と伝えました。詰所の人とカイコが笑い始めて、僕は
ちよつと恥ずかしかったです。彼らは笑いすぎなくらい笑い
ました。でも、僕も笑い始めました。詰所の生活で僕の心
がだんだん変わりました。詰所と詰所の皆さんにいろいろ
お世話になりました。



Kawasaki, Kyko Hiraoka

(カイコ／ハワイ／周東)

中学生の頃、私と兄は父の事があまり好きではありませ
んでした。そんなある日、私は変な夢を見ました。そこ
にはハッピーを着たおばあさんがいて、私は急にその人に「あ
なたいいかげんにしなさい」と怒られたのです。あの夢は
「自分だけの事を考えるのはやめなさい」というおばあ
ちゃんからのメッセージだったと気が付きました。私は今まで
両親にしてきたことを思いだして反省しました。私がどん
なに悪いことをしても、両親は私のことをいつも大切に
してくれました。だから私は、これからは短気な性格を直
して、親孝行をすることと、教会を手伝うことを決めました。
親のおかげで、私たちは今ここにいらることができます。こ
れからも感謝の気持ちを忘れずに、両親を大切にしてい
きたいです。



Dela Cruz, Roseann Ros Nuyda

(ローズ／ハワイ／東中央)

これまでの人生で辛かったことは、多分神様のてびきですが、この教えを知らなかったら、まだ一人で悩み続けていたでしょう。修養科に入り、TLIで勉強した私はいろいろな人と出会い、たくさんのお道の話の聞きました。今思うと、ハワイで苦労したことも、故郷を離れ、寂しい気持ちになったこともすべて親神様の思いがあること、そして、苦しいと思うことの中に喜びを見つけることができたなら、陽気ぐらしに近づけることを知りました。これから日常生活の中で、小さなことから喜びを見つけて、みんなに伝えられるように頑張ります。



Thainua, Kwanthip

(ボー／タイ／城法)

私は大教会にもいちれつ会にも感謝しています。そして皆さんにも感謝しています。皆さんはTLIを卒業したら幸せになれると思います。何でもやりたいことができると思います。卒業したら、いつかまた会いましょう。



Baiphowongse, Nattanon

(キンタロウ／タイ／西)

私は毎日勇んで通るようになりたいです。そのために今からプラスに考えて、できるだけひのきしんをして、天理教をほかの人に伝えたいです。私の一番好きな教えは「八つのほこり」です。もしみんながいつも心のほこりを払って、他の人のことも考えられたら、世界はもっとよくなると思います。



黄 理慈

(リツ／台湾／西)

私は私たちが会えることができるのは、人と人との間に「結び」があるからだと思います。天理で約一年生活している間、この結びのおかげで私たちはお互いに理解し、助け合い、またきっと一生に一回しかない思い出を作り、本当にありがたい事だと思います。ですから、私はこの漢字を目標にして、大切に生活し、私たちの結びを守りたいと思います。



陳 姍穎

(ペイイン／台湾／台湾伝道庁)

TLIでは、毎日、勉強して、神殿参拝、学校で教義の勉強とか修練とかとても大変でしたが、でも一生懸命練習しました。私は信仰をしていて本当に良かったと思っています。先生たちも優しく、友達も親切です。みなさん本当に兄弟みたいです。台湾にいる時は、おてふりとなりものはできませんでした。本当に難しかったです。でもたくさん練習してだんだんできるようになりました。



曾 尚謙

(ケン／台湾／南紀)

病気になる前、心にほこりをためるばかりで、全然心の掃除ができていなかったのではないだろうかと考えました。ですから、これからは心を入れ替えて、毎日熱心におつとめをして、なんにでもチャレンジしてみたいと思いました。

先月わたしはようぼくになり、やっと、私も、みんなにおさづけができるようになりました。

これからは世界中に信仰を広げるために、病気の人にすすんでおさづけができる人になりたいと思います。



王 新豪

(シンゴウ／台湾／山名)

私は父に TLI に行きなさいと言われた時は、台湾の大学に行きたいと思っていたし、勉強の苦手な私が、父のように日本語が上手になれるのか、自信がありませんでした。でも、今天理でおやさまの側に居ます。悩みがあれば、神殿に行って、私はおやさまに悩みを言います。私はおちばにいられることに幸せを感じています。



林 幼慈

(ヨーツー／台湾／山名)

私は日本に来られてとても嬉しいです。会長さんが勧めてくれたおかげで、来ることができました。しかしたまに何もかもうんざりする時もあります。その時はたくさんの人の支えがあって、ここにいろことを思い出します。いつも感謝の気持ちを忘れないようにしたいです。日本語科を卒業したら、おやさとふせこみ科に入ります。おちばで学べることに感謝して、いろいろなことにチャレンジしたいです。



胡 峰誠

(ホウセイ／台湾／山名)

休みの日もいろいろなところに行きました。奈良とか京都とか大阪とかに遊びに行きました。僕はたくさん写真を撮りました。でも気づいたことがあります。僕が一番大好きな所は天理だということです。天理はとても静かだし、何もないけど、教祖はいつも私たちの帰って来るのを待っていてくだされ、私達を守護してくれています。ですから僕は天理が大好きです。



Dimitrij Adimas, Phalguna Maitreya

(ディミ／インドネシア／兵神)

私が好きな人は「IBU」です。「IBU」というのは母という意味です。母は私に問題があるとき、慰めてくれ、的確なアドバイスをしてくれます。また母の厳しさのおかげで、私はいろいろな事ができるようになりました。今、母は近くにいません。でも日本にも私にたくさんいいことを教えてくれるお母さん達がいます。いつも心配してくれて、お世話をしてくれてありがとうございます。感謝の気持ちでいっぱいです。たくさんのお母さんたちを喜ばせるために私はこれからも頑張りたいと思います。



劉 孟安

(モンアン／台湾／山名)

お金があっても健康な体と交換することはできません。私達は健康な体があれば、理想の為に無限の可能性を持っています。

たくさん知識がある頭のいい人でも、体の調子が悪いと病院へ行きます。そして病院に通っている間は、たくさんの知識を使って働くこともできません。私が考える健康な体の健康だけではありません。メンタルヘルスも健康的な生活を送るためには必要です。



Phandanouvong, Khek

(ケーク／ラオス／名古屋)

うちへ帰るだけなのに、どうして「がんばって」と言われるのかよくわかりませんでした。でも、私も友達に「がんばってね」と言ってみたら、わかったのです。それは、毎日楽しんで生活してね、ということと、どんなことがあっても、あきらめないでくださいというメッセージなんだと思いました。聞いた後で、心から勉強やひのきしんをがんばろうという気持ちになれることがわかりました。



Ja, Brim

(プリム／ミャンマー／飾東)

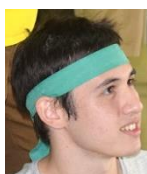
3年前おぢばがえりをしたとき、ミャンマー語ができる人は誰もいないようでした。そして、去年日本語科に入るためにここへ来た時も、ことばのことを相談できる人は誰もいませんでした。ですからわたしは、ミャンマー布教のために、いろいろな面でお手伝いがしたいです。できれば、天理教の本をミャンマー語に翻訳したり、おぢばがえりするミャンマーの人を案内したりしたいです。そしていつか、教会の前会長さんや会長さんの手助けをして、ミャンマーに天理教の教会ができるように、ここで学んだことを活かして、国へ帰ってからがんばりたいと思います。



Okumu, Reagan Ochieng

(リーガン／ケニア／高知)

私はあとで会長さんに「すみません、ありがとう」の意味を聞いてみました。すると会長さんは、どちらも「感謝」なんだよと教えてくださいました。私ははじめ「すみません、ありがとう」は、ただのあいさつだと思っていましたが、感謝をあらわす素晴らしい言葉なんだと感じました。それから、私はひのきしんをするときは、いっしょうけんめいに、そしてきちんとすることで、みなさんに喜んでもらいたいと思うようになりました。



Samuel, Yuri Reisuke

(ユーリ／フランス／本保)

病院から出て伝えなかった事を今この機会を使っています。「心配してくれて有難う。色々お世話になりました。心配させてすみません。」

私はこのスピーチを考えている最中に皆に色々教えて貰った事に気づき、天理教だけでなく人間関係とか、将来に役に立つ事を学びました。それが出来た

のは TLI に勉強をしに来たからです。学校と皆にとっても感謝しています。



姜 仁寧

(インニョン／韓国／岐美)

次のおやふせで過ごす 1 年は芽が出るような 1 年にしたいです。そのためには目標を設定し、それができるかどうかは関係なく、何でもとことんまでやってみるところから、何かを得ることができるのではないのでしょうか。もう過ぎた 1 年は胸にしまい、これからやってくる 1 年を楽しく新たな気持ちで迎えましょう。それが頼もしい 1 年になることに違いないと信じて…



羅 正友

(ジョンウ／韓国／岐美)

軍隊で 5 t トラックの運転をしていたのですが、基地に戻る途中、カーブのあるところで反対の車線から来る車と事故になったことがあります。人生の中で一番怖かった瞬間でした。でもよかったのは、誰も怪我しなくて、車だけがちょっと壊れました。後で考えてみると、車は壊れましたが、人が怪我しなかったことがご守護で「大難」が「小難」になったことに気づきました。それ以降、日常生活の中でもすべて親神様の守護があるのだと思うようになりました。このように以前の自分自身の経験と考えを振り返ってみたら、新しいことを学ぶことができるはずです。

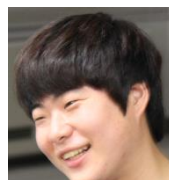


金 榮珠

(ヨンジュ／^{かんこく}韓国／^{けいじょう}京城)

高校三年生の時TLIに合格したと聞いて本当に嬉しかったです。祖母の言った言葉のように、私が今ここTLIで勉強することができるのは、今まで一所懸命家族のために信仰してきた祖父母と両親のおかげであると思われまふ。TLIで勉強したくてもできない人も多いですが、私はこんな若い歳で勉強に來られました。だから、いつも感謝の気持ちを忘れずに日本語科を卒業したら、どんなことにも一所懸命して、祖父母と両親に恩が返せるように努力します。

私が韓国にいたときは薬をいくら飲んでも具合がよくななかつたんですが、ここでは痛みが軽くなり、健康になりました。その理由は、親神様のそばにいるからなのです。私はこの全てのことを忘れずに生きていこうと思います。



金 暉台

(ギョンテ／^{かんこく}韓国／^{しきしま}敷島)

友達が急に倒れて病院に運ばれた時みんな同じ心で、友達が早く良くなるようにお願いづとめをさせてもらいました。私は日本に來る前、天理教をあまり信じていませんでした。しかしまわりにいた友達は、今自分たちにできることを考えて、何の迷いもなく、すぐに神殿へ向かいました。このようなことができるのは、心から神様を信じているからだと思います。この出来事があってから、私も人のために、迷わずに何でもできるようにになりたいと思うようになりました。



姜 多經

(ダギョン／^{かんこく}韓国／^{やぎ}八木)

実は、韓国は天理教をよく思わない人も多く、それで私は天理教がとても嫌いでした。そうしているうちに私のおじさんがなくなりました。それがきっかけで、私の心が変わり、信仰を一生懸命するようになりました。TLIの先生、友達皆は今の私にとって、とても大切な因縁です。もし私が天理教が嫌いだったら、この人たちに会うことができませんでした。TLIの大切な因縁はおじさんがくれた贈り物です。

TLIでこの因縁に気づくことができて、親神様、教祖にありがたい気持ちでいっぱいです。ずっとこれを忘れずに生活を送りたいです。



金 鎮武

(ジンム／^{かんこく}韓国／^{けいじょう}京城)

与えられる条件や環境に肯定的に応じること。そうしたらもっと幸せになれるはずだと思います。私たちが朝目が覚めることも、吸ったり、はいたり息をしていることも、これも同じように奇跡なのです。この奇跡に感謝することができたら、人は幸せな人生を送ることができると思います。



崔 輔岡

(ボギョン／^{かんこく}韓国／^{しきしま}敷島)

人は誰でも生きていながら、小さなことでも大きなことでも後悔するものです。後悔することが悪いとは言えませんが、そして後悔から学べることもあります。しかし、人生最後の瞬間に後悔しないで、楽しい人生だったと考えられるように生きていけば良いのではないのでしょうか。



尹 丁保

(ジョンボ／韓国／八木)

思い返すと亡くなった祖父が命令のようにした言葉より、温かい言葉と一緒に過ごした時間のほうがさらに多かったと感じました。そして、そのことは私の考えを変えるきっかけになりました。軍隊が終わった後、伝道庁でいろいろな行事に参加するうちに信仰の考えが特に大きく変わりました。昔は宗教といえば、無条件に親に強制的に信仰させられるものだけだと思っていた私に、伝道庁での経験は、その考えを完全に変えてしまったのです。



姜 利亜

(リア／韓国／八木)

遠い国から来た友達も私と同じ文化を経験して、同じように感じ、楽しんでいる。同じだと思えば、とても近く感じられました。このように文化はただそれを楽しむだけでなく、人々の関係にもいい影響を与えるものかもしれません。忙しい人生でも少しでも文化を楽しんでみるのはどうですか。



諸 洛昔

(ミョンソク／韓国／八木)

どんなことでもこれから先のことはわからない。しかし何もしなければ後悔と未練しか残らない。何かした時にたとえ、それが失敗してもそれは失敗だけではなく経験になり、自分自身のもっと大切な財産になるだろう。



金 泰辰

(テジン／韓国／八木)

人と関係を作るとき、私たちはまず自己紹介で、名前や会社の名前、立場などを言います。そして知り合いになり、お互いに名前で呼ぶようになりますが、「社長の田中」という名前でみてほしいか、ただ「田中」でみてほしいか、それを考えるためには、まず自分のことを自分で理解することが大切だと思います。



鄭 在哲

(ジェ Chol／韓国／八木)

私の幸せばかり考えてくれている母は、何にも変えることができない私の宝です。軍入隊と祖母の出直しは辛くて大変なことでしたが、それをきっかけに母の愛を知らなかった私が、母の愛を感じ、これからは母の愛を感じながら生きていこうと思うようになりました。

お母さん、お母さんの息子として生まれたことをとても幸せに思います。そして来世もお母さんの息子に生まれたいです。



李 元湜

(ウォンソク／韓国／八木)

今の悩みは、お道にさらに一歩近づくためなのではないだろうかと考えます。これからどんな将来が開かれるかわかりませんが、確かなことは、大変なことが終わったらいいことが待っているということです。

転びながらもチャレンジして、わたしだけがみられるきれいな風景を見つけないでほしいです。

がつ にち そうごう
2月18日 総合おつとめまなび

おやさとおふせこみ科、日本語科の学生みんなで、一年間の感謝が親神様、教祖に届くように、一生懸命つとめさせていただきました。その後、永尾比奈夫先生の講話を聞かせていただきました。



がつようか だい かいそつぎょうしき
3月8日 第23回卒業式

1年間親里でお育ていただいた感動の思い出とともに、いよいよ卒業の日を迎えました。日本語科を代表してヒロミさん(ベネズエラ/上之郷)がお礼のことばを述べました。祝賀会ではいろいろなことを思い出して、泣いたり、笑ったりしました。



れい
お礼のことば



TLI での目的はそれぞれ違っても、私たちは、天理教の教えを通して、人とのつながりを大切にしました。言葉が通じなくても、皆はお互いに助け合っていました。

もちろん言葉や文化が違ふと色んな問題が起こります。怒ったり、我慢したことも皆あったと思いますが、そんなとき、天理教の教えを学んでいる私たちは、神様のメッセージが何かを改めて考えて、優しい心でその違いを受け入れました。

TLI は日本語だけでなく人を育てる学校です。これが「TLI は世界一の学校だ」と思う理由の一つです。

世界中に色々な学校がありますが、学生の心のことをここまで心配してくれる学校なんかありません。しかも私たちは高いお金を払っているわけではないのに、24時間休まず、いつも話を聞ってくれる先生はいません。最高の学校だと思いませんか。先生方、会長さん、直属の担当の先生、海外部の方、一れつ会、寮のスタッフ、詰所の先生、そして家族の力がなければ、この一年間こんな素晴らしい学校で勉強することはできませんでした。本当にありがたいです。

日本語科の一年間の旅を終えて、これから、私たちは、この感謝の気持ちを忘れずに、ここで学んだことを実践できるように、人に喜ばれるようぼくとして、これからも頑張りたいと思います。



ねんど おも ぎょうじ
2016年度の主な行事

がつ 4月	
6	だい かいにゆうがくしき いち かいふいくけつていこんだんかい 第23回入学式、一れつ会扶育決定懇談会
7	ぜんたい わ 全体オリエンテーション、クラス分けテスト
8	にほんご か かんげいぎょうじ 日本語科オリエンテーション、歓迎行事
9	ぜんきじゅぎょうかいし 前期授業開始
16	おやさまたんじょうさい も やしゅくしゃ 教祖誕生祭38母屋宿舍ひのきしん(～23)
18	おやさまたんじょうさいさんばい 教祖誕生祭参拝
19	ふじんかいそうかいしゅつせき 婦人会総会出席
26	つきなみさいさんばい 月次祭参拝
29	ぜんきょういつせい さんか 全教一斉ひのきしんデー参加
30	こうりゅうかい SATOM との交流会
がつ 5月	
6	しゅうれんじゅぎょう かいし 修練授業(おてふり)開始
7	げんごべつけんしゅう 言語別研修
10	げんごべつきょうぎかいし 言語別教義開始
18	が むぎか いちご狩り・麦刈り
26	つきなみさいさんばい 月次祭参拝
28	しんぼくかい てん りしょうがっこうたいいくかん 親睦会(天理小学校体育館)
がつ 6月	
24	こくさいこうりゅうかい い どうしょうがっこう 国際交流会(井戸堂小学校)
26	つきなみさいさんばい 月次祭参拝
がつ 7月	
5	ぜんきしけん 前期試験(～7)
7	ぜんきしゅうりょう 前期終了
7	ぜんきけんしゅう 前期研修
11	か きょくぞくとくべつ 夏季直属特別ひのきしん(～22日)
23	も やしゅくしゃ にんじやむら こどもおちばがえりひのきしん(～30) (38母屋宿舍、忍者村)
31	かききゅうぎょう 夏期休業(～8/24)
がつ 8月	
25	ちゅうきじゅぎょうかいし 中期授業開始
がつ 9月	
13	ちゅうきけんしゅうせつめいかい 中期研修説明会
26	つきなみさい はきもの せ わ ど 月次祭 履物世話取りひのきしん
がつ 10月	
1	せんしゅうかせい こうりゅうかい 専修科生との交流会
12	しょうぼうくんれん 消防訓練
13	ちゅうきけんしゅう 中期研修(～15)
16	しきしまつめしよ きょうと う じ びょうどういん (敷島詰所、京都宇治平等院)
16	いち かいそうりつきねんしきてんしゅつせき 一れつ会創立記念式典出席
26	しゅうきたいさいさんばい てんりそうごうがっこうこうえんたいかいしゅつじょう 秋季大祭参拝、天理総合学校講演大会出場
27	せいねんかいそうかいしゅつせき 青年会総会出席

がつ 11月	
10	ちゅう きしけん 中期試験(～12)
12	ちゅうきしゅうりょう 中期終了
15	こうきじゅぎょうかいし にほんごきょうぎじゅぎょうかいし 後期授業開始、日本語教義授業開始
20	じょしせいねんたいかいさん か 女子青年大会参加
26	つきなみさいさんばい 月次祭参拝
27	ちよくぞくたんとうしゃかい 直属担当者会
がつ 12月	
4	にほんごのうりよくしけんじゅけん 日本語能力試験受験
8	こくさいこうりゅうかい てんりきたちゅうがっこう 国際交流会(天理北中学校)
14	しせきけんがく 史跡見学
17	おそうじ 大掃除
22	もち かいがい りょう お餅つき(海外ふるさと寮)
23	とうききゅうぎょう 冬期休業(～1/4)
がつ 1月	
5	ほんぶ 本部おせちひのきしん(～7)
10	じゅぎょうさいかい 授業再開
21	にほんご か かいがい りょうたいさい 日本語科おつとめまなび・海外ふるさと寮大祭まなび (講話:吉川万寿彦天理教語学院教頭)
23	こうきけんしゅう 後期研修
26	しゅんきたいさいさんばい 春季大祭参拝
がつ 2月	
4	たいかい ごがくいんこうどう スピーチ大会(語学院講堂)
8	こうちょうくんわ 校長訓話
18	そうごう 総合おつとめまなび (講話:永尾比奈夫海外部次長)
20	じつりよくしけん も き 実力試験(模擬)
21	いち かいふいくせいそつぎょう れいさんばい 一れつ会扶育生卒業お礼参拝
25	こうきしけん 後期試験(～28)
26	つきなみさいさんばい 月次祭参拝
がつ 3月	
7	そつぎょうしきよこうれんしゅう おおそうじ こうきしゅうりょう 卒業式予行練習、大掃除、後期終了
8	だい かいそつぎょうしき そつぎょうしゅくがかい 第23回卒業式、卒業祝賀会

そつぎょう まえ
卒業を前に



デイミトリ アディマス パルグナ マイトレア
(デミ／インドネシア／兵神)

日本語が難しかったけど、楽しい一年でした。声がでかい人や、毎日笑っていた友達に会うことができてよかったです。また、先生たちはとっても優しく大好きです。親神様ありがとうございます。先生ありがとうございます。寮のスタッフのみなさんありがとうございます。みんなありがとうございました。



パンダノウヴォング ケーク
(ケーク／ラオス／名古屋)

One world one family. 私たちはそれぞれ国は違いますが、この1年で兄弟になったように感じました。私たちは日本語の勉強だけでなく、素敵な経験もたくさんしました。このような経験をくださった親神様、教祖、先生に感謝し、この感謝の気持ちを周りの人々に伝えていきたいと思っています。



ソチェート スワイ
(マーク／カンボジア／浅草)

TLI で約一年間色々とお世話になりました。みんなのやさしさや応援してくださったおかげで、私はとても楽しい時間を過ごすことができました。国へ帰っても TLI やおちばで学んだ親神様、教祖の教えを忘れずに頑張ります。また会える日を楽しみにしています！！



ソウ マイマイ
(マイマイ／カンボジア／浅草)

「TLI に来てもうすぐ1年！」と早いと感じながら、ちょっと懐かしかったです。みんなと一緒に過ごした日々や思い出は決して忘れません。これからそれぞれの夢に向かって違う道を歩むと思いますが、夢を叶えて、またいつか会いましょう！



胡 峰誠
(ホウセイ／台湾／山名)

先生には1年間大変お世話になりました。これから私は天理教の勉強をもっと頑張ろうと思います。そして、私は台湾に戻って仕事をしても、天理教の教えを忘れないようにします。本当にありがとうございました。



林 幼慈
(ヨーツー／台湾／山名)

TLI で日本語だけでなく、天理教のことも勉強しました。一年で日本の生活に慣れました。みんなと友達になりました。たくさんの方に支えられて、ここにいられたと思います。いつも感謝の気持ちを忘れないようにしたいです。



タイヌア クエンティップ
(ボー／タイ／城法)

みんな、がんばってね。何でもやりたいことができますように。私を忘れないでください。そして、私に連絡してください。



バイフォイオンセ ナッタナン
(キンタロウ／タイ／西)

いつもお世話になりました。本当に素晴らしい時間でした。これから私はもっと頑張ります。皆さん、ありがとうございました。



シュレスタ プラジャン
(プラジャン／ネパール／南海)

日本語科、おやさとふせこみ科を卒業してから、国へ帰っておちばで習ったことをみんなに伝えます。そして、会長さんが作ったバンドに入って音楽を頑張ります。



バデ シュレスタ サユリ
(サユリ／ネパール／御津)

みなさん、こんにちは。Bonjour, Anyeong, Ninau, Sawadhika, Aloha, Minglaw...いろいろな国のあいさつを習ったね。日本語科じゃなく地球語科のつもりで過ごしました。この一年最高でした。



ジャ ブリム
(ブリム／ミャンマー／飾東)

とてもいい一年でした。みんなと出会えてとてもよかったです。時間が経つのはとても早いですね。いろいろ習ったことを使って、自分の国やお道のためにがんばりましょう。



劉 孟安

(モンアン／台湾／山名)

毎日陽気ぐらしをしていたと思います。

天理教のことをたくさん勉強して、友達とたすけあうことができました。



金 暉台

(ギョンテ／韓国／敷島)

私は今年の4月からおやふせに行く予定です。おやふせでいろいろな経験をして、それを基にして、将来は今より人の役に立てる人になりたいです。



徐 明志

(ミンジ／韓国／敷島)

1年間いろいろありましたね。本当にありがとうございました。今からみんなそれぞれの暮らしをするけど、みんながいつまでも幸せでありますように！



王 新豪

(シンゴウ／台湾／山名)

将来の夢は家の布教所を教会にすることです。

天理教の教えを勉強したり、ひのきしんしたり、これからも一緒に頑張ろう！



姜 仁寧

(インニョン／韓国／岐美)

ありがとう。頑張ろう！

これからも幸せになろう。



曾 尚謙

(ケン／台湾／南紀)

TLIを卒業したら、私は天理大学に入ります。自分が日本の大学で勉強することになるとは思ってはいませんでした。こんな機会をいただけたのも、親神様のおかげです。みんなでがんばりましょう。



羅 正友

(ジョンウ／韓国／岐美)

ここでの1年間、本当に楽しかったです。ここで多くの人たちと出会って、多くのことをしました。これからどんなことがあっても、うまくいくといいですね。



黃 理慈

(リツ／台湾／西)

この一年間皆さんと仲良くできて、とても楽しかったです。ありがとうございました。



諸 洺昔

(ミョンソク／韓国／八木)

私はおやさとふせこみ科に行く予定です。そこでそれぞれのひとと話したり、もっと笑顔で生活したいです。



鄭 在哲

(ジェ Chol／韓国／八木)

卒業してから、それぞれ違う道を行きますが、それぞれの立場で一生懸命に努力するようぼくになりましょう。



陳 珮穎

(ペイイン／台湾／台湾伝道庁)

おちばでいろいろな経験をしました。なかなか日本語が使えませんでした。皆さんののおかげで一緒に勉強したり、手伝ってくれたり、とても感謝しています。今年一年間ありがとうございました。一緒に過ごしたことを絶対忘れません。またおちばで会いましょう！！お元気で！！



崔 輔岡

(ボギョン／韓国／敷島)

1年間おちばでたくさんのかんことを学び、いろいろなことを感じました。私自身も成長できたと思います。皆様、ありがとうございます。おちばで出会ったみんなを忘れずに、生きていきます。



姜 多經

(ダギョン／韓国／八木)

皆さんとの出会いは私にとって大切なものでした。おちばで学んだことを忘れず過ごします。ありがとうございました。



姜 利亜
(リア／韓国／八木)

みんな、1年間ありがとう！すごく楽しかった。また会えるかわからないけど、みんな永遠に友達だよ(▽^)



金 泰辰
(テジン／韓国／八木)

考え方によって世界が明るく見えたり、暗く見えたりします。できるだけ肯定的な視線をもつようにしたら、悪いことも少しはよく見えてくると思います。自分が変わらないと何も変わりません。



李 元湜
(ウォンシク／韓国／八木)

TLI が終わってからも、おちばで学んだ日本語と天理教を忘れずに頑張ってください。私も頑張ります。またチャンスがあれば、みんなに会いたいです。



尹 丁保
(ジョンボ／韓国／八木)

みなさんに会えて、とても幸せでした。離れてしまいましたが、私たちは友達ですから、大丈夫です。いい思い出を持っていつかまた会いましょう！



金 鎮武
(ジンム／韓国／京城)

1年という時間が走馬灯のように過ぎていきましたね。みんなに出会えたことも、一緒に生活したこともすべていい思い出です。君たちの幸運を祈ります。



金 榮珠
(ヨンジュ／韓国／京城)

皆さんと1年間一緒に過ごせて幸せでした。仲良くしてくれて、本当にありがとうございます。ここでの思い出を忘れないで、TLI を卒業しても頑張るね。



ミヤウチ サトル エリック
(エリック／ハワイ／浅草)

1年間、お世話になりました。心からとても感謝しています。これから大工になる夢を目指して、そしていつか TLI や海外ふるさと寮に恩返しをするつもりです。



ボナチタ テイラー ジョー
(テイラー／ハワイ／周東)

皆さん、この一年一緒に様々なことをしましたね。卒業したあと、私たちの生活は普通になるかもしれません。でも、ここでの生活は価値があるものなので、忘れないでください。



カワサキ カイコ ヒラオカ
(カイコ／ハワイ／周東)

先生たちはとてもすごい。この一年ありがとうございました。いつかわからないけど、おちばでまた、会いましょう！！バイバイ、みなさん。



キクチ コーリー スエオ
(アルフレ／ハワイ／周東)

私はここでたくさんの友達ができました。みんなのことは決して忘れません。皆さんお元気で！天理でまた会う日まで！ALOHA！\m／



デラクルース ローズアン ヌイダ
(ローズ／ハワイ／東中央)

先生方、私たちのために一生懸命日本語を教えてください、また、悩みも優しく聞いてくださって、どうもありがとうございます。これはすべて親神様からの素晴らしいプレゼントだと思っています。日本語科での経験をこれからの人生に生かして、周りの人に喜びを伝えられるように頑張ります！



タキザワ カイオ ルイズ
(カイオ／ブラジル／河原町)

私は TLI で学んだことを将来生かしたいです。教会や布教所で役に立つように頑張ります！



センダ エレン ムツミ
(ムツミ/ブラジル/撫養)

日本語の勉強は難しかったですが、友達や先生、海外部の皆さんのサポートがあったから、この一年楽しく過ごすことができました。この経験を忘れないで、これからも役立つようぼくになるために、頑張りたいと思います。



イシカワ アリーネ ユリカ
(アリーネ/ブラジル/南海)

この一年は素晴らしいものになりました。友達もたくさんできて、そして先生方にはいつもお世話になりました。心から感謝しています！



クロキ テルマサ デニス
(テル/ブラジル/南海)

TLI でたくさんのご経験をしました。TLI に入る前は日本語が全然わかりませんでしたが、今は先生のおかげで会話できるようになりました。でも、まだ毎日勉強します。おやふせでも頑張ります。



ヤマグチ エリアーネ マリ
(マリ/ブラジル/鎮西)

TLI で過ごした1年、たくさんのご経験ができました。先生たちのご指導に心からお礼申し上げます。おちばで勉強したことは人生の宝です。これからは今まで学んできたことを教会で実践していきたいです。



イワサキ オカモト ヒロミ ルイーザ
(ヒロミ/ベネズエラ/上之郷)

TLI での生活はとても楽しかったです。この一年間、様々な人にお世話になりました。どうもありがとうございました。ここで学んだことを将来人の役に立つために使い、ようぼくとしても毎日成長していきたいとおもいます。ありがとうございました。



アビラ エレーラ リカルド サウル
(リッキ/メキシコ/佐野原)

皆さんと一緒に勉強できて本当に楽しかったです。いろいろな経験をしましたね。みんなの夢が叶いますように。頑張ってください。本当にありがとうございました。



オクム リーガン オチエンゲ
(リーガン/ケニア/高知)

この一年間、一緒に生活し、サポートしてくださった皆さんに感謝します。



サミュエル ユーリ レイスケ
(ユーリ/フランス/本保)

この一年、お世話になりました。いっぱい日本語を覚えることができたので、とても感謝しています。ありがとうございます。

2016年度 日本語科生の進路

おやさとふせこみ科

19名

修養科

4名

大学進学

2名

専修科

1名

大教会女子青年

2名

海外部

2名

学生担当委員会

1名

帰国

11名

その他

2名

計 44名

げんごべつぎようぎ
◎言語別教義

タイ語: 中川 利行、古橋 勇次

インドネシア語: ルッキー

ネパール語: 土井 典彦

中国語: 黄 高政

韓国語: 渡邊 健二

スペイン語: 中畝 秀喜

ポルトガル語: 田中 正志

英語: 服部 俊介、足立 正直

フランス語: 成田 春子

日本語: 片岡 元

しゅうれん
◎修練(おてふり)

松田 純三、吉田 和広、小室 まどか、前川 佳奈子

げんごべつけんしゅう
◎言語別研修

タイ語: 中川 利行、小室 まどか

ネパール語: 土井 典彦

中国語: 鐘 孟璵

韓国語: 渡邊 健二、濱本 隼士

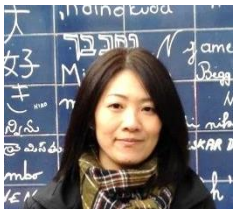
スペイン語: ファン

ポルトガル語: 香山 光、水嶋 恵利

英語: 渡辺 俊

日本語: 成田 春子、ルッキー

たいにん
..... 退任のあいさつ
.....



なかがわ しきしま
中川 ふみ(敷島)

みな 皆さん、こんにちは。お久しぶりです。

お元気ですか！私は今年の3月で

長い間お世話になったTLIを卒業し

ました。そして、20年ぶりに学生になって、数カ月間、学校に通いました。勉強はおもしろかったですが、一日中、新しいことを聞くのは本当に大変で、日本語を勉強するみんなの大変さがよくわかりました。授業が終わったら一秒でも早く帰りたい気持ちや休みの翌日のつらさも思い出しましたよ。みんなも懐かしいでしょう？TLIで出会った皆さんとの時間はとても楽しかったです。これまで本当にありがとうございました。いつかまたおちばで！



よしだ あい おか
吉田 愛(岡)

みな 皆さんお元気ですか。私は今年の3月

にTLIでの御用を終えて、教会に帰

りました。教会での生活は忙しいです

が、とても楽しいです。今、教会生活が楽しいと思えるのは、皆さんと一緒に泣いたり、笑ったり、たくさん話したTLIでの日々があるからだと思います。皆さんからはたくさんのお話を教えてもらいました。皆さんとおちばで過ごした時間は一生忘れませんし、皆さんと出会えたこと、一緒に勉強できたことに本当に感謝しています。ありがとうございました。また、おちばで会いましょう！！



なかがわ みちこ きゅうせい もりもと みょうどう
中川 道子(旧姓:森本)(名東)

みな 皆さん、お元気ですか。たくさん勉強した

日本語はまだ覚えていますか。今年3月に

語学院を辞めましたが、今でも皆さんと

勉強したことをよく覚えています。そして皆さんに大切なことを教えてもらったことも、もちろん覚えています。なかなか皆さんと会えませんが、世界中にいる皆さんにまたおちばで会えるのが今から楽しみです！！



かわい はるか たかおか
河井 春香(高岡)

みなさん、今までお世話になりました。

日本語の勉強は、簡単ではありません

が、みなさんが一生懸命頑張る姿を

見て、私も「頑張らなければならないな」と思っていました。他にも、学生と一緒に天理教について勉強したり、ひのきしんをしたり、いろいろな思い出があります。

また、おちばでみなさんにお会いできることを楽しみにしています。本当にありがとうございました。

氏名	通称	国・地域	直属
Nakanishi Sunaryo, Hiroaki Freddy	ヒロアキ	インドネシア	本島
Karina, Boenardi	カリナ	インドネシア	本部
Chutimon, Malavibool	ブア	タイ	城法
Rossukon, Yuennan	ジップ	タイ	秩父
Amornrat, Kaewanuson	スモール	タイ	西
Gopali, Sarita	サリタ	ネパール	東
Shrestha, Tisa	ティサ	ネパール	東
Shrestha, Deepak Kumar	ディプ	ネパール	南海
Shakya, Tribilesh	シャッキヤ	ネパール	御津
Grimpola, Melvin Carlo Zamora	カルロ	フィリピン	中紀
Nou, Danich	ニッチ	カンボジア	浅草
Sisowath, Monivuth	キヌ	カンボジア	浅草
陳 建皓	ケン	台湾	山名
莊 宗霖	コービー	台湾	敷島
郭 吉龍	スウラ	台湾	敷島
吉留 盛生	シゲキ	台湾	敷島
謝 勵騏	トント	台湾	城法
曾 翕騰	ユータン	台湾	南紀
郭 思綺	プー	台湾	西
黄 恩錫	ウンソク	韓国	敷島

氏名	通称	国・地域	直属
李 東燁	ヨブ	韓国	敷島
李 財奐	ジェファン	韓国	敷島
金 Hangyeol	ハンギョル	韓国	岐美
崔 準京	ジュンギョン	韓国	八木
許 智香	ジヒャン	韓国	八木
李 素賢	ソヒョン	韓国	八木
南 有珍	ユジン	韓国	八木
趙 訓希	フンヒ	韓国	京城
金 繡精	スジョン	韓国	京城
Yamamoto, Megan Hiromi	メーガン	ハワイ	周東
Serrizuela, Victoria Marina	ビクトリア	アルゼンチン	河原町
Rubio Higueta, Sebastian	セバスチャン	コロンビア	兵神
Luis Miguel, Kusguen Saldarriaga	ミゲル	コロンビア	繁藤
Hiraga, Tissiane Tamie	タミエ	ブラジル	撫養
Yamaguchi, Fabio Kenzo	ケンゾウ	ブラジル	島ヶ原
Simao, Yuli Hamachi	ユリ	ブラジル	愛知
Ishii, Massayuki Ricardo	マサ	ブラジル	津
Sato, Takao Brunno	タカオ	ブラジル	那美岐
横山 もとき	トキ	ベネズエラ	佐野原
Macias, Hernandez Ana Hilda	アナ	メキシコ	名古屋

こうちよう わたなべはるのり きょうとう よしかわます ひ こ
校長 渡辺治則 教頭 吉川万寿彦

じむちょう すずきしげのり
事務長 鈴木茂則

にほんごか ねんど
日本語科スタッフ(2016年度)

おおうちやすお よこやまた え こ やすだよしひで
大内泰夫、横山多恵子、保田善英

もりもと みちこ よしだあい
ナカガワ(旧姓 森本)道子、吉田愛

しまだ まみ なかやまたくみ すずきまさゆき おかだ
島田真実、中山卓己、鈴木雅幸、岡田やすえ

にほんごきょういふ ねんど
日本語教育センター(2016年度)

さいとうひさよ ながかわ
齋藤寿代、中川ふみ

かいがいしゅつこう
海外出向のスタッフ

かわい はるか はせ がわ れい こ なかやまたくみ
[シンガポール] 河井春香、長谷川玲子、中山卓己

なかもり まり こ おかだ
[ニューヨーク] 中森真理子、岡田やすえ

たいふ
退部のスタッフ

ながかわ もりもと みちこ よしだあい ねん がつたいふ
中川ふみ、森本道子、吉田愛(2017年3月退部)

かわい はるか ねん がつたいふ
河井春香(2017年7月退部)

ねんど いどう
2017年度、異動のスタッフ

おおうちやすお にほんごきょういふ しゅにん
大内泰夫(日本語教育センター主任)

ねんど さいにん
2017年度、再任のスタッフ

すずきしげのり さいとうひさよ なかもり まり こ
鈴木茂則、齋藤寿代、中森真理子

ねんど しんにん
2017年度、新任のスタッフ

やまもとしょうこ たなか しみずみゆき
山本正悟、田中のぞみ、清水美幸

お知らせ

PDF版「ふるさと」を第三者へ転送しないよう、ご協力お願い致します。

〒632-0035 天理市守目堂町186 天理教語学院 日本語科

Tel:0743-62-5615 Fax:0743-62-5625

E-mail: tjpnps@tenrikyo.or.jp Facebook: 天理教語学院 Tenrikyo Language Institute

Home Page : <http://kaigai.tenrikyo.or.jp/tli/top/>